

## 環境配慮個票

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	西山2期	受益面積	10.5 ha
関係市町村名	室戸市	予定工期	平成26年度～平成30年度		
総事業費	300,000千円	H26以降事業費	300,000千円		
総事業量	ため池改修:3ヶ所 ・新畑2号池 ・黒茂谷池 ・甚太ヶ鼻池	H26以降事業量	ため池改修:3ヶ所 ・新畑2号池 ・黒茂谷池 ・甚太ヶ鼻池		
マスタープランの区分	環境配慮区域	自然公園等の指定	なし		
既存資料による希少種の情報の有無	有 (H23年度実施:計画策定委託業務(環境調査))				
<b>周辺の環境</b> 本地区は、室戸市の西方、二級河川羽根川と西ノ川川の間に位置し、標高110m～160mの海岸段丘上に開けた畑地帯である。気候は年間を通じて温暖であり、亜熱帯性気候の性格を帯びている。年平均気温は16℃台、年間降水量は2000mm以上と高温多湿な特徴をみせ、ポンカン、甘藷、なす、千両などの作物が栽培されている。					
<b>地区の環境の特性</b> ・概況 ① 新畑2号池は海岸段丘上にある耕作地の最上部に位置し、南向けに開けた比較的陽当たりの良い場所である ② 黒茂谷池は海岸段丘上部の谷の奥まった所に位置し、周囲は急斜面で良好な二次林がまとまって残されている。他の2池と比べ森林の樹齢が高く、林内は湿潤な土壌が存在する。 ③ 甚太ヶ鼻池は海岸段丘上部の耕作地帯の中央部に位置し陽当たりが良い。周囲を耕作地に囲まれており、人為的に管理されてきている農耕地環境である。 ・植物 H23調査により、新畑2号池周辺で61科141種、黒茂谷池周辺で69科147種、甚太ヶ鼻池周辺で29科80種、合計で91科261種が確認された。そのうち、高知県レッドリスト2010による重要種は2種が確認された。 ・動物 ◆ 昆虫類・・・H23調査により、新畑2号池周辺で81科175種、黒茂谷池周辺で80科234種、甚太ヶ鼻池周辺で64科165種、合計で112科377種が確認された。そのうち、高知県レッドデータブック2002による重要種は7種が確認された。 ◆ 魚介類・・・H23調査により、魚類:3目3科5種、貝類:1目1科1種、甲殻類:1目2科2種の生息が確認された。そのうち高知県レッドデータブック2002による重要種は1種が確認された。 ◆ その他・・・H23調査時に、両生類:2目4科9種、爬虫類:2目4科4種、哺乳類:5目5科5種が目撃等で確認された。そのうち高知県レッドデータブック2002による重要種は1種が確認された。					
<b>配慮すべき事項</b> 1. 下流域の環境に対する負担軽減。 2. 確認された希少植物の保護。 3. ため池に生息する魚介類等への配慮。 4. その他、周辺環境への配慮。					
<b>配慮方針</b> 1. 工事区域下流部に沈砂池を設けるなどして、工事中の濁水流出を極力抑制する。 2. 希少種の確認位置は工事の影響範囲外であり、移植等は必要ないが、工事中は木杭・板・テープ等で囲うなどの保護を行う。 3. 希少種である「〇〇」をはじめ魚介類や両生類への配慮として、土のう締切等により池奥に「水溜り場」を設け、捕獲・移動を行う。その際、ブラックバス等の外来種が確認された場合は駆除を行う。 4. 自力での移動が可能な動物(希少昆虫を含む)については移動等の特別な対策は予定していないが、周辺環境全般への配慮として、必要以上の森林伐開や掘削法面露出を控える等、改変工事を最小限にして自然の復元能力を極力確保するような工事施工に努める。					